

食を支え、人を豊かにする農業は、命の根幹であり、私たちにとって大切なものです。
しかし、農業の世界で生きることは容易ではない。
その世界に強い覚悟を持って入り、
逞しく生きる新規就農者とその農場をたずねた。

歩

荷

安田 王彦さん
安田 博美さん

“食の安全と農の再生”を願い こだわりの「平飼い自然卵」を生産



ここが卵を産む巣箱「ネスト」。卵を産む様子を他の鶏がのぞき見て真似をするようになります。



鶏舎内。夜になると鶏舎に入り、止まり木に並んで眠る。強い鶏ほど高い場所で眠るそう

健康な鶏が産む健康な卵

大地の上でのびのびと暮らす健康な鶏から産まれる、自然卵「歩荷」。稲沢市祖父江町にある平飼い養鶏農場で、徹底的なこだわりのもと生産されているブランド卵だ。

草をついぱんだり、砂浴びをしたり、自然な環境の中でストレスフリーに過ごすのは「純国産鶏もみじ」。もじたちの食事は、国産米を主体とした自家配合飼料。遺伝子組換えをしていない安全な厳選素材のみからできている。そして、酢酸(酢)を加えた水を飲み、人間の健康法よろしく酢酸効果で健康増進も図る。

「当たり前ですが、健康な卵は、健康的な鶏からしか産まれません」と話すのは、歩荷のご主人、安田王彦さん。「ストレスなく健康に育った鶏は、抵抗力が強く、ほとんど病気にかかりません。稀に病気にかかると、鶏自身の自己回復力に任せます」。抗生物質などの薬剤も一切投与しないので、残留薬物の心配は不要。また、卵本来の滋味・滋養を大切にしているため、ビタミン類などの特殊成分も一切無添加だ。

「鶏は卵を産みたくなると自ら巣箱に入ります。なぜか人気の巣箱があつて、2羽一緒に入っちゃうこともあります(笑)。産まれた卵はすぐ、通路

住居を処分。ワゴン車に必要最低限の荷物を載せ、九州に向かった。研修は約1年。自分たちがつくりたい卵を実現するための技術や知識、恵を得ることができた。新規就農を志してから2年半。2004年(H16)に、祖父江の平飼い自然卵「歩荷」の生産が始まった。

「鶏は卵を産みたくなると自ら巣箱に入ります。なぜか人気の巣箱があつて、2羽と一緒に入っちゃうこともあります(笑)。産まれた卵はすぐ、通路

坪あたり5~6羽程度の広さが確保されている歩荷の鶏舎内は、驚くことに、養鶏場特有の悪臭をほとんど感じさせない。乾いた土壌の中で、自然の菌と糞が共存し、糞が自然分解されてしまいが抑制されているという。

歩荷では次の鶏たちが入る前の2、3か月間、鶏舎を完全に空にする。高圧洗浄機などを活用して鶏舎の隅から隅まで、卵の受け皿の網1枚1枚まで、徹底的に掃除をするためだ。その後精肉となる。

「卵は1日1700個ほど産まれて

います。鶏はだいたい1・5日に1個卵

を産みますが、産み続けると産

卵疲れからのストレスでホルモンバラン

スが崩れ、鬱になったり、イライラし

てつつき合いの尾の羽が抜けてなくなっ

たりします。こうなつたら一旦、産卵

を取り替わる。ただし、産卵を休ませ

るのもよくないのが難しいところ

だそうだ。

長さ50m、高さ3mの鶏舎は6部屋

に分かれ、部屋ごとに自由に行き来

できるパドックが設けられている。1

が維持され、約1か月

もの間生食ができる

。また、運動

量の多い鶏た

ちは余分な

脂肪がついてい

ないので、卵のコ

ロステロール値もか

なり低めだといふ。

この安全・安心な

健康卵を求める「歩荷

ファン」は、近隣のみな

らず全国各地にいる。

「ずっと探して、ついに巡

り合えた」と言われたこと

が何度もあったそうだ。

大も進めていきたいと考えている。

「想いを込めていいものをつくれば、

喜んでもらえる。認めてくれる方々が

いることが、励みになります」と王彦

さんは、「今日もいい卵が産

まれたと毎日喜ぶことができるこ

と仕事を、日々楽しんでいます」と笑顔

で話す。就農以来、休暇は体調を崩して

いた二人だが、充実感のほうが勝つて

いるようだ。これから先を見つめる瞳

は、輝いていた。

「想いを込めていいものをつくれば、

喜んでもらえる。認めてくれる方々が

いることが、励みになります」と王彦

さんは、「今日もいい卵が産

まれたと毎日喜ぶことができるこ

と仕事を、日々楽しんでいます」と笑顔

で話す。就農以来、休暇は体調を崩して

いた二人だが、充実感のほうが勝つて

いるようだ。これから先を見つめる瞳

は、輝いていた。

「想いを込めていいものをつくれば、

喜んでもらえる。認めてくれる方々が

いることが、励みになります」と王彦

さんは、「今日もいい卵が産

まれたと毎日喜ぶことができるこ

と仕事を、日々楽しんでいます」と笑顔

で話す。就農以来、休暇は体調を崩して

いた二人だが、充実感のほうが勝つて

いるようだ。これから先を見つめる瞳

は、輝いていた。

「想いを込めていいものをつくれば、

喜んでもらえる。認めてくれる方々が

いることが、励みになります」と王彦

さんは、「今日もいい卵が産

まれたと毎日喜ぶことができるこ

と仕事を、日々楽しんでいます」と笑顔

で話す。就農以来、休暇は体調を崩して

いた二人だが、充実感のほうが勝つて

いるようだ。これから先を見つめる瞳

は、輝いていた。

「想いを込めていいものをつくれば、

喜んでもらえる。認めてくれる方々が

いることが、励みになります」と王彦

さんは、「今日もいい卵が産

まれたと毎日喜ぶことができるこ

と仕事を、日々楽しんでいます」と笑顔

で話す。就農以来、休暇は体調を崩して

いた二人だが、充実感のほうが勝つて

いるようだ。これから先を見つめる瞳

は、輝いていた。

「想いを込めていいものをつくれば、

喜んでもらえる。認めてくれる方々が

いることが、励みになります」と王彦

さんは、「今日もいい卵が産

まれたと毎日喜ぶことができるこ

と仕事を、日々楽しんでいます」と笑顔

で話す。就農以来、休暇は体調を崩して

いた二人だが、充実感のほうが勝つて

いるようだ。これから先を見つめる瞳

は、輝いていた。

「想いを込めていいものをつくれば、

喜んでもらえる。認めてくれる方々が

いることが、励みになります」と王彦

さんは、「今日もいい卵が産

まれたと毎日喜ぶことができるこ

と仕事を、日々楽しんでいます」と笑顔

で話す。就農以来、休暇は体調を崩して

いた二人だが、充実感のほうが勝つて

いるようだ。これから先を見つめる瞳

は、輝いていた。

「想いを込めていいものをつくれば、

喜んでもらえる。認めてくれる方々が

いることが、励みになります」と王彦

さんは、「今日もいい卵が産

まれたと毎日喜ぶことができるこ

と仕事を、日々楽しんでいます」と笑顔

で話す。就農以来、休暇は体調を崩して

いた二人だが、充実感のほうが勝つて

いるようだ。これから先を見つめる瞳

は、輝いていた。

「想いを込めていいものをつくれば、

喜んでもらえる。認めてくれる方々が

いることが、励みになります」と王彦

さんは、「今日もいい卵が産

まれたと毎日喜ぶことができるこ

と仕事を、日々楽しんでいます」と笑顔

で話す。就農以来、休暇は体調を崩して

いた二人だが、充実感のほうが勝つて

いるようだ。これから先を見つめる瞳

は、輝いていた。

「想いを込めていいものをつくれば、

喜んでもらえる。認めてくれる方々が

いることが、励みになります」と王彦

さんは、「今日もいい卵が産

まれたと毎日喜ぶことができるこ

と仕事を、日々楽しんでいます」と笑顔

で話す。就農以来、休暇は体調を崩して

いた二人だが、充実感のほうが勝つて

いるようだ。これから先を見つめる瞳

は、輝いていた。

「想いを込めていいものをつくれば、

喜んでもらえる。認めて

